

ひのっ子ががんばっています

日野第五小学校

公益財団法人五井平和財団とユネスコが共催した「2010年度国際ユース作文コンテスト」に応募した五年生志賀智寛君が、見事世界中でたった二人の優秀賞を受賞しました。志賀君は「命の意味」と題し、世界が平和になることの大切さを書きました。世界140カ国以上の国と地域から寄せられた7216点の中から選ばれました。11月8日(月)には、最優秀賞受賞者のロシアの10歳の女の子とお母様が来校し、五年児童との交流を深めました。



日野第六小学校

「自分の力に挑戦！」
日野第六小学校六年 須藤翔平
見事に、第二十五回よみうり・国営昭和記念公園ちびっ子マラソン大会において、第一位となり、さらに、日野市のロードレース大会でも大会新記録で一位となりました。

その須藤君に、今の気持ちを聞いてみました。「僕は、一年生のときから水泳を始め、二年生からは、野球も始めました。練習を重ねていくうちに、長距離を走っても疲れない体になっていきました。体力ができてきたことを実感

できたので、自分がどのくらいのところまでいけるのか、いろいろな大会に挑戦して試したいと思いました。

親の勧めもあって、ちびっ子マラソンやロードレース大会に参加しました。

大会に出てみて、自分には他の学校の人と勝負できる力がついてきたことがわかって、とてもうれしかったです。

これからの目標は、東京駅伝です。中学校に進学して、日野市の代表選手として東京マラソンに出場し、思い切り走り、活躍できるように今から、練習に励みます。」と抱負を語りました。



南平小学校

子どもからの人権メッセージ発表会
六年生の大沼実歩さんが11月20日(土)に開催された多摩西部地区の人権メッセージ発表会に日野市代表として参加し、自分の思いを精一杯発表してまいりました。

自分の体験を通して差別することの愚かさや悲しみ、互いに人々を思いやる心の大切さを発表しました。



日野市中央ハム民館主催 第4回

ひのっ子チキンコンテスト

が行なわれました



11月21日(日)、生活保健センターで行なわれた日野産の新鮮な野菜を使い児童たちが考えたメニューで行うコンテスト。児童たちだけで行う本戦の様子は、調理の工夫や手際の良さに加え、紙で折ったごみ入れ持参など感心させられました。



食から始まる健康づくり

健康づくり優秀学校

平山小学校は、今年度の東京都教育委員会表彰(健康づくり功労)学校給食分野(健康づくり優秀学校)に選ばれました。これは、「食から始まる健康づくり」を、地域との連携を通して行っていることが評価されたものです。具体的な取組として、①保護者や地域との連携で、朝ごはんなど基本的な生活習慣の定着を図っていること②「ガラス張りの見える給食室」で、毎日児童に給食調理風景を見せ、



- 「ひのっ子シェフコンテスト」
参加メニュー、本戦出場メニューは市のホームページで見ることがができます。
- メニューは学校給食の献立にも活用させていただきます。(学校課)
- 最優秀賞 おひたしとがんとどきのおいひーとろかけ (潤徳小6年 松下真広さん・日野一小4年 松下智也さん)
 - 優秀賞 二色団子の具だくさんみそ汁 (平山小5年 山下真依さん・赤堀日菜子さん・田倉あみさん)
 - 敢闘賞 やさいたちのお月見すいとん (旭が丘小6年 高木飛鳥さん)
 - 努力賞 もちもちさといも団子の秋野菜あんかけ (日野第二小4年 國井律花さん・高橋梨亜さん・田岡純奈さん)
 - 努力賞 カラフル肉だんご入り和風ピラフ (日野第五小5年 古谷愛梨さん)
 - 努力賞 秋のおいしさみそマヨ重ね (日野第五小6年 青野真莉愛さん)

「潤徳小学校」蝶の標本 いただきました

潤徳小学校では、高幡にお住まいの高見沢慶佐之さんから貴重な蝶の標本を寄贈していただきました。

高見沢さんは、幼いころから蝶の採集が趣味で、会社役員を退いてからは、日野市だけでなく、日本全国を旅して蝶を採集してきました。

標本には、地域によく見かける蝶だけでなく珍しい蝶も多くあります。詳しい説明書がついています。潤徳小学校では「理科の学習や環境教育に生かしていきたい。」と話しています。



滝合小学校の校庭が芝生になりました。面積はおよそ四千㎡と本校の広い校庭のほぼ三分の二を占め、市内でも最大規模です。10月9日(土)に芝生開きを行い、その後は体育の時間や休み時間・放課後などにたくさん子どもたちが生き生きと活動している姿が見られます。

今後この芝生を体育などの授業の充実、運動会などの行事に活用し、子どもたちの体力の向上を図っていきたくと考えています。また、地域の皆様にも積極的に開放していきます。

「滝合小学校」校庭芝生化